

2021年3月期決算に関するご回答

貴会よりご質問の事項につき、下記の通り回答致します。

記

I. 共通質問事項

① ドル/円想定レート及び連結純利益への感応度

(単位：円)	2021年3月期(実績)	2022年3月期(予想)
ドル/円レート	106.10	105.00

連結純利益への感応度：1円/US\$の円安(円高)で、約8億円の増益(減益)

② 2021年3月期の投融資実績

- ・三井住友ファイナンス&リースへの追加出資 約500億円
- ・海外発電事業 約460億円
- ・SCSK 設備投資等 約200億円

③ 主な黒字会社、主な赤字会社

・主な黒字会社

(単位：億円)

会社名	2020年3月期	2021年3月期
ジュピターテレコム*	278	298
ORESTEEL INVESTMENTS	134	171
SCSK*	146	167
三井住友ファイナンス&リース	307	139
ブラジル鉄鉱石事業会社	44	114

・主な赤字会社

(単位：億円)

会社名	2020年3月期	2021年3月期
マダガスカルニッケル事業会社	△205	△1,200
FYFFES	15	△470
EDGEN GROUP	△160	△211
インドネシア自動車金融事業会社	50	△199
米国タイトオイル・シェールガス事業会社	△47	△100

* 2021年3月期より新連結会計システムを導入したことにより、親会社側の投資差額の計上方法に変更があり、2020年3月期と2021年3月期の持分損益の認識方法が異なるため、2020年3月期実績につき、2021年3月期における認識方法に基づく持分損益に置き換えております。

④ 連結純利益に占める資源事業と非資源事業の割合

(単位：億円)	2020年3月期	2021年3月期
資源事業 ^{*1}	227 (13%)	△856 (-%)
非資源事業 ^{*2}	1,487 (87%)	△675 (-%)
全社	1,714	△1,531

*1 「資源第一本部」、「資源第二本部」、「エネルギー本部」の連結純損益の合計

*2 全社連結純損益と資源事業の差引

II. 追加質問事項

① 原油・ガス持分生産量（実績）

(単位：百万 bbl/年)	2020年3月期	2021年3月期
持分生産量	2.1	2.1

以 上